

(株)クロップス
(証券コード 9428)

2024年度 決算説明資料

(2024年4月-2025年3月)



2025年 5月13日

グループ会社 クロップス・クルー 設立25周年！ 公式アンバサダーに松井珠理奈さんが就任

株式会社クロップス・クルーは、2025年5月に会社設立25周年を迎えました。

総合人材サービスを通じて、自分らしく働きたいすべての方のベストパートナーを目指し、松井さんと一緒に、更なる飛躍に取り組んで参ります。



クロップス・クルーのロゴカラーをアクセントにした
衣装着用の松井珠理奈さん

2024年度 連結業績

対 FY23実績：売上高 + 13.0%、営業利益 + 13.6%

対 FY24計画：売上高 + 1.2%、営業利益 △ 2.6%

売上高(連結・単体)共、売上高は過去最高

(百万円)

	FY23	FY24	対 FY23	FY24計画	対 計画
連結	売上高	54,487	+ 13.0%	60,852	+ 1.2%
	営業利益	2,127	+ 13.6%	2,481	△2.6%
	経常利益	2,316	+ 13.7%	2,599	+ 1.3%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	1,206	△17.8%	1,037	△4.4%
移動体 通信事業	売上高	23,355	+ 18.7%	25,749	+ 7.7%
	営業利益	455	△4.0%	525	△16.7%

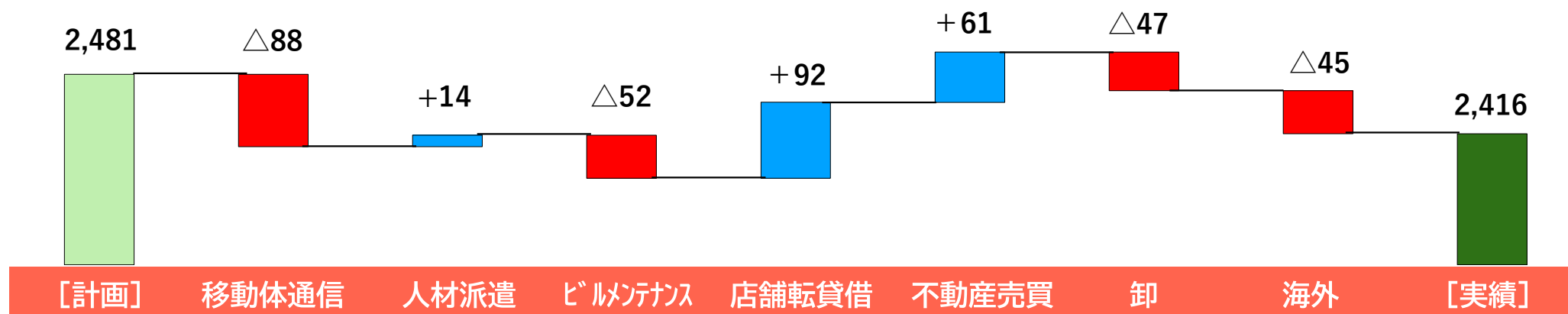
セグメント別 営業利益（計画対比）



FY24 営業利益 実績：2,416百万円（計画比：▲64百万円）

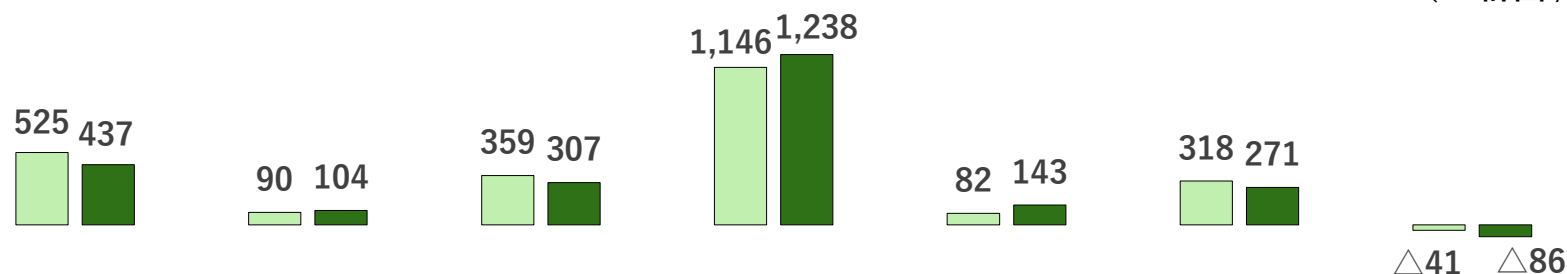
計画対比増減

（単位：百万円）



営業利益

（■ 計画 / ■ 実績）



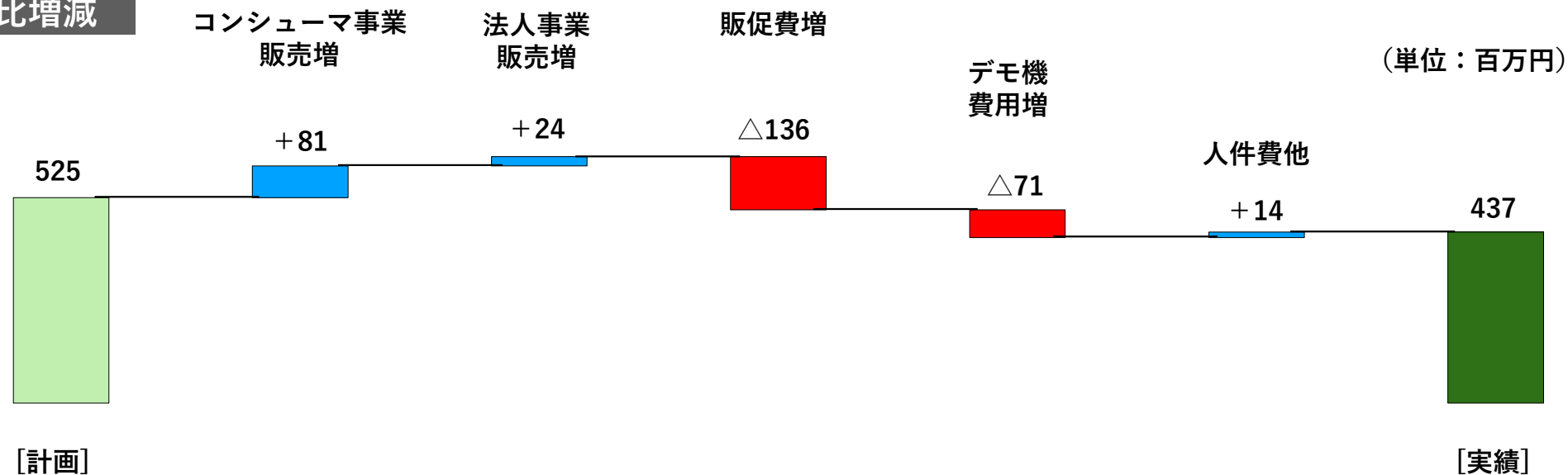
移動体通信事業 営業利益（計画対比）



FY24 営業利益 実績：437百万円（計画比：▲88百万円）

コンシューマ・法人事業共、販売は計画超過したものの、
販促費やデモ機等の費用が想定を上回り計画未達
下期から、販促費のコスト管理に注力した結果、利益率は改善

計画対比増減



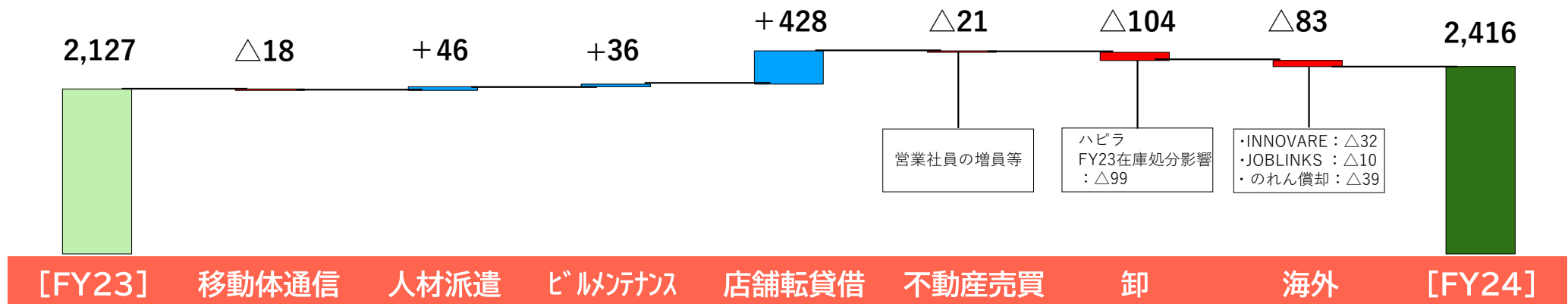
セグメント別 営業利益 (FY23対比)



FY24 営業利益 実績：2,416百万円 (FY23対比：+289百万円)

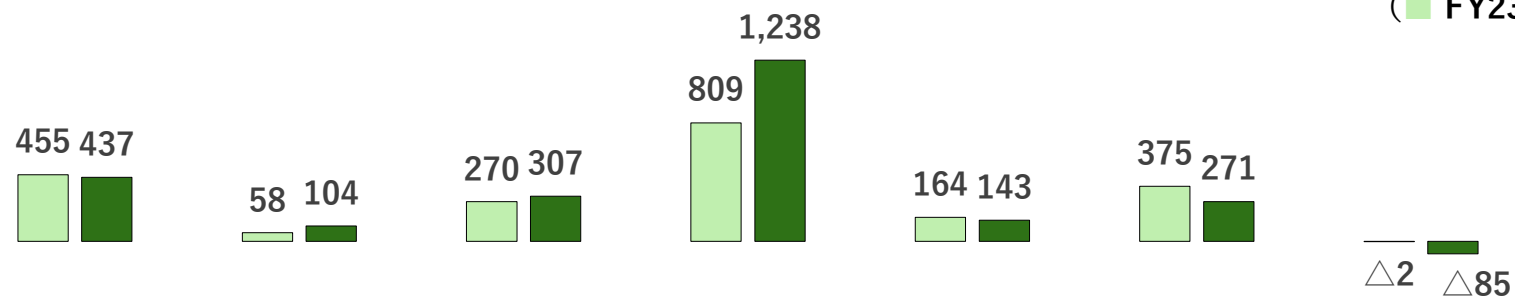
FY23 比増減

(単位：百万円)



営業利益

(■ FY23 / ■ FY24)



移動体通信事業 営業利益 (FY23対比)

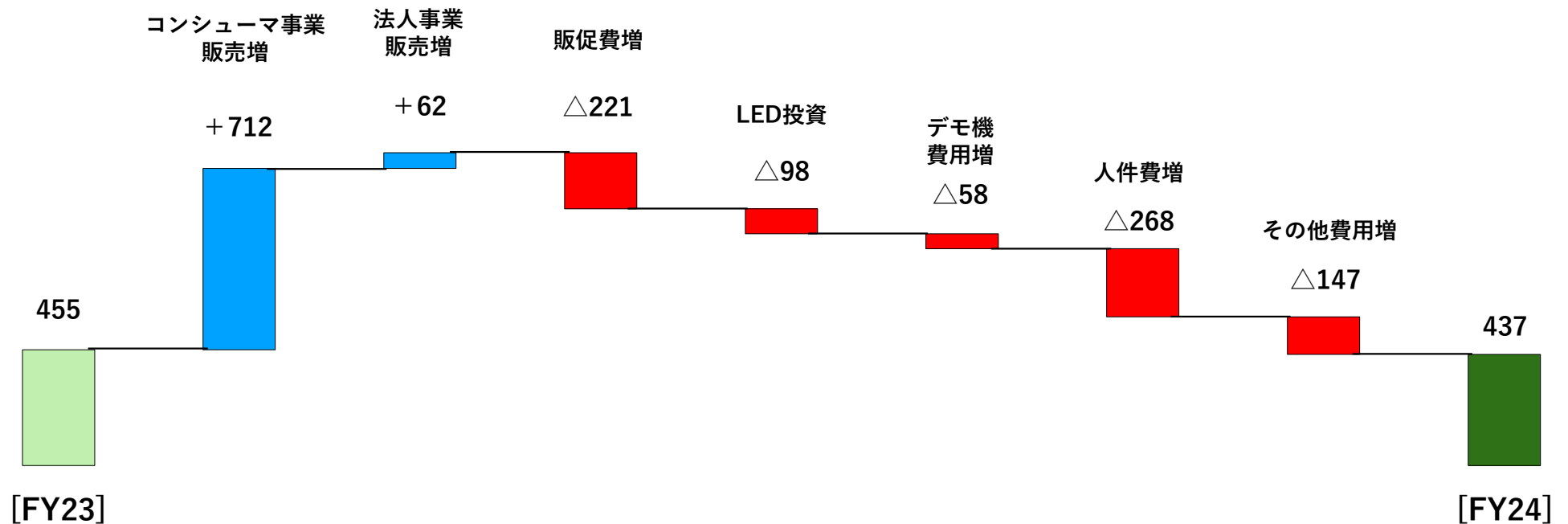


FY24 営業利益 実績 : 437百万円 (対 FY23対比 : ▲18百万円)

コンシューマ事業及び、法人事業共に、販売は好調に推移したものの、
販売促進費・人件費・デモ機などの店舗運営費用増加に加え、
店舗のLED照明への切替を実施したことにより減益。

FY23対比増減

(単位：百万円)



連結損益計算書 営業外・特別項目



(単位：百万円)

		FY23	FY24	増減	内容
営業外収益	為替差益	78	116	+ 38	Innovare SGD建て預金の評価益
	受取利息及び配当金	49	57	+ 8	配当金 +3, Innovare 預金利息 +12
	違約金収入	30	43	+ 13	テナポイノベーション 違約金収入
	受取補償金	50	5	△45	テナポイノベーション 店舗明渡補償料
	その他	51	82	+ 31	保険満期金 など
		274	149	△125	
営業外費用	支払利息	9	15	+ 6	借入利息の上昇
	支払補償費	28	11	△17	テナポイノベーション 店舗明渡補償料
	控除対象外消費税等	14	25	+ 11	
	その他	19	35	+ 16	
		71	88	+ 17	
特別利益	投資有価証券売却益	2	6	+ 4	FY23 IBK 大田花き株式 / FY24 ローソン株式
	固定資産売却益	-	57	+ 57	テナポイノベーション 福利厚生施設売却益
	その他	2	1	△1	FY23 INV ファイリブ子会社清算益/FY24 IBK車両売却益
		5	65	+60	
特別損失	減損損失	39	97	+ 58	クロップス ショップ閉鎖に伴う損失 FY24 熱田・南陽・浜若・国領・新安城
	固定資産除却損	22	20	△2	FY23 モバイルドリーム固定資産
	投資有価証券評価損	5	-	△5	
	不正関連損失	-	253	+ 253	JOBLINKS 従業員不正損失
	その他	2	-	△2	
		69	371	+ 302	

通期見通し / 株主還元

FY25 損益計画

売上高 : 656億円 (対前期比 + 6.6%)

営業利益 : 29億円 (対前期比 + 23.1%)

連結売上高・利益は、過去最高を計画

(百万円)

	FY23	FY24	FY25計画	差異	増減率
連結	売上高	54,487	61,568	+ 4,076	+ 6.6%
	営業利益	2,127	2,974	+ 558	+ 23.1%
	経常利益	2,316	2,988	+ 355	+ 13.5%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	1,206	1,576	+ 585	+ 59.0%
移動体 通信事業	売上高	23,355	27,734	+ 261	+ 0.9%
	営業利益	455	760	+ 323	+ 73.8%

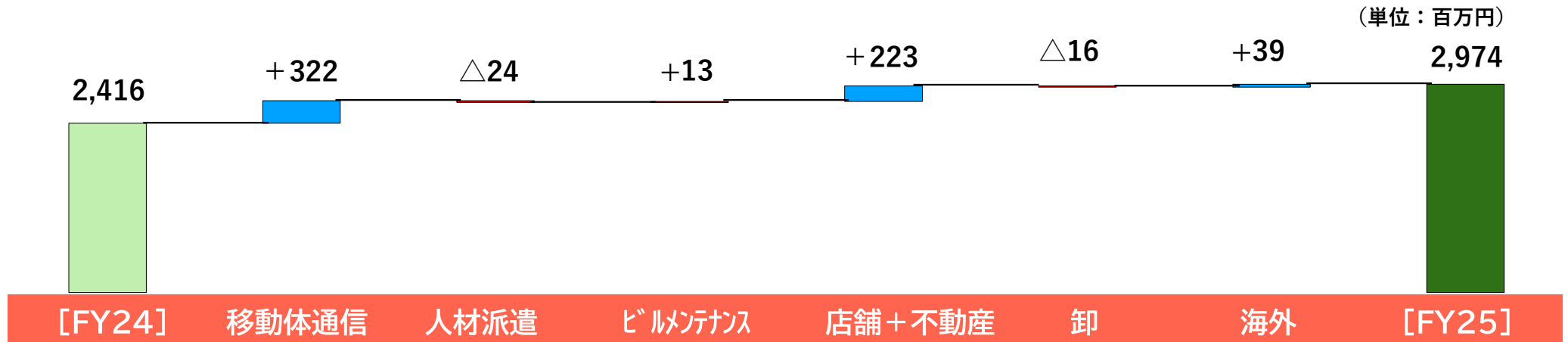
セグメント別 営業利益 (FY24対比)



FY25 営業利益 計画：2,974百万円 (FY24対比：+558百万円)

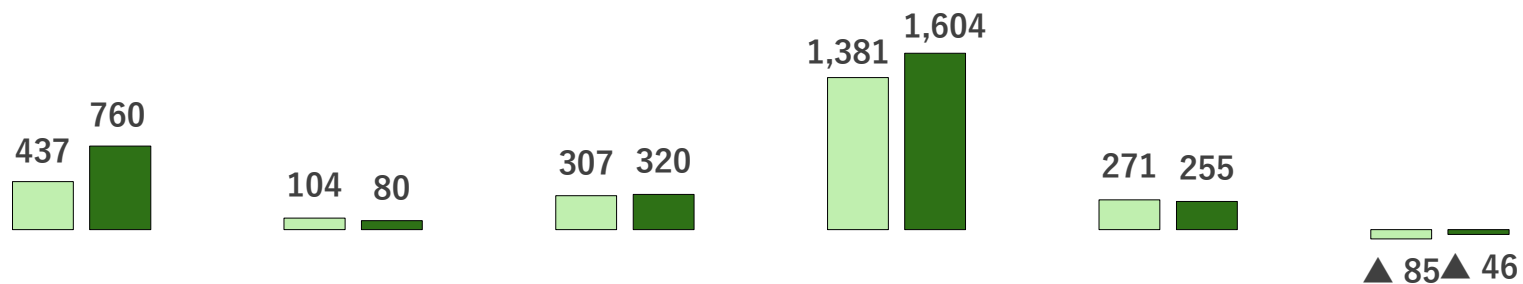
移動体通信事業、及び、店舗転貸借事業の増進により、+23%増益を計画

(単位：百万円)



営業利益

(■ FY24 / ■ FY25)



移動体通信事業 営業利益 (FY24対比)

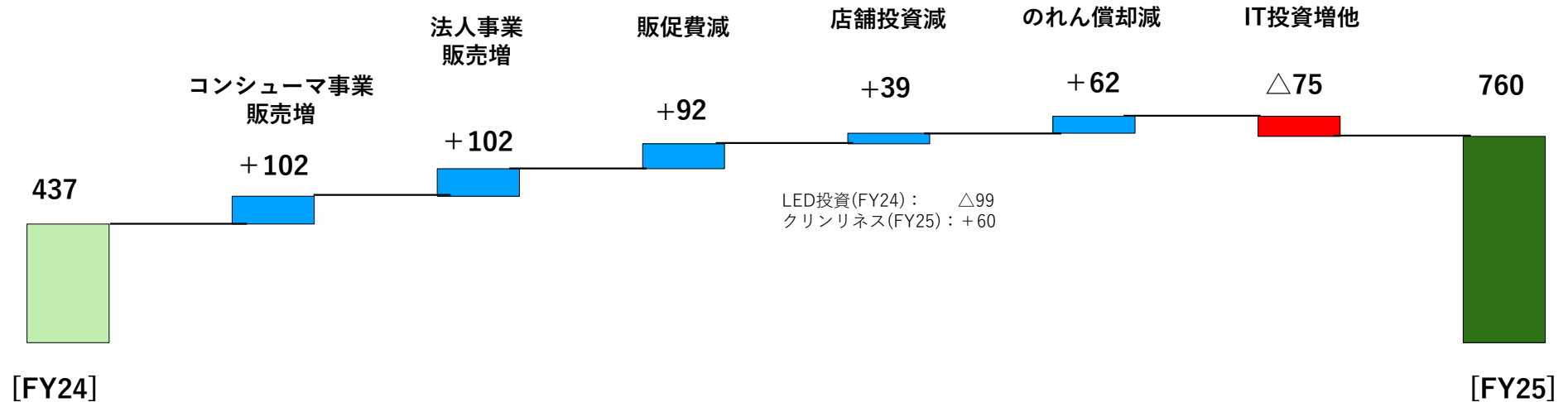


FY25 営業利益 計画：760百万円 (FY24対比：+323百万円)

- ・ コンシューマ事業のFY24に実施した不採算店舗整理、及び、稼ぐ力強化の実践
- ・ 法人事業の拡大
- ・ イベント内製化による、販促費の効率化促進
- ・ 一過性費用である、LED投資及びのれん償却費の減少

FY24 対比増減

(単位：百万円)



いすゞビルメンテナンス株式会社が、 TAKANAWA GATEWAY CITY (THE LINKPILLAR 1 NORTH) の清掃業務を受託



受託物件は下記画像の左から2つ目のビル



※TAKANAWA GATEWAY CITYロゴマークは、JR東日本の登録商標です。

【画像提供・JR東日本】



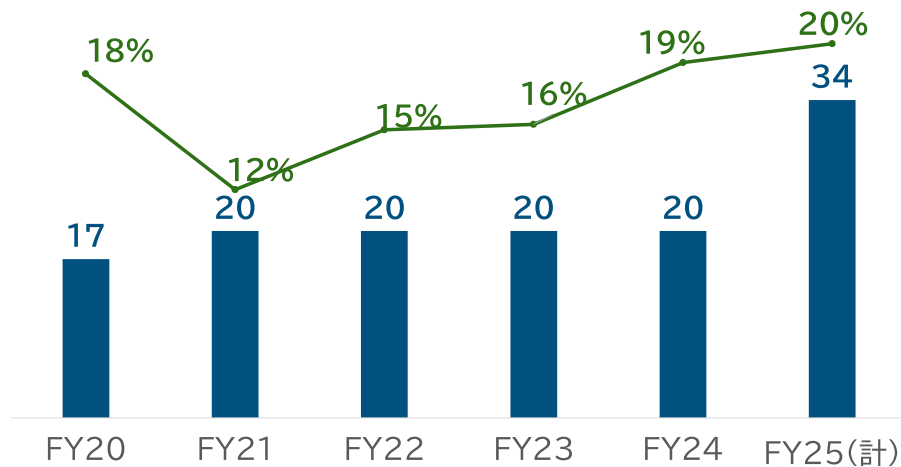
業務効率化のため、ロボット掃除機を導入

株主還元

2026年3月期の配当は、連結配当性向20%(34円)を目安に実施予定

将来の成長に向けた投資、株主還元のバランスを計り、資本効率を重視した経営を実践

■ 1株当たり配当金(円) / ■ 配当性向[連結](%)



当社は、株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への魅力を高め、より多くの方々に、当社の株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を実施しております。

対象となる株主	優待内容
2025年3月31日時点の当社株主名簿に記載された、500株以上を保有する株主	オリジナルカタログギフト 3,000円相当



APPENDIX

過去業績推移

■：過去最高額

(百万円)

[連結]	FY14	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24
売上高	27,020	33,074	34,702	37,312	41,031	42,935	41,041	45,318	48,380	54,487	61,568
営業利益	518	912	1,183	1,060	1,317	2,028	2,062	2,508	2,272	2,127	2,416
経常利益	516	936	1,220	1,095	1,316	2,121	2,296	2,672	2,432	2,316	2,634
当期利益	179	578	755	547	579	769	853	1,477	1,175	1,206	991

[単体]	FY14	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	FY24
売上高	13,165	14,704	15,331	16,852	17,422	16,010	14,725	18,300	17,891	22,276	27,734
営業利益	132	310	437	305	214	691	780	887	329	414	437
経常利益	174	351	509	406	323	835	993	1,131	1,065	947	885
当期利益	▲80	245	364	867	654	594	251	864	744	789	650

つなげる力で、ワクワクする未来を。

